

# 山 竹

## 創刊号

平成20年3月1日発行

編集発行 山形市城西町3-13-7  
(山本学園高等学校内)山本学園同窓会 竹朋会  
TEL.023-643-0323  
FAX.023-643-2974

ごあいさつ

山本学園同窓会「竹朋会」  
会長 遠藤陽子

会員の皆様には、御健勝で御活躍の事とお察し申し上げます。

私は、この度の役員改選に伴い、渡辺慶子前会長に代わり新会長に就任させていただきました。渡辺前会長には昭和五十年より永きに亘り御尽力頂きました。本会草創期より数回にわたる名簿発刊の基礎作りや数々の改革、更に平成十一年に関東支部を設立され、同窓会の機能拡充に奔走されました。

当時、私は母校に勤務しており、改選の三年前まで本会の事務局員として前会長の熱い思いを感じて参りました。多大な御指導を賜りながら仕事をしてきた非力な私が一体何が出来るかと悩む日が続きましたが、永い間母校にお世話になりましたが、母校发展と会員の皆様のバ

が“人の道”とお引き受けした次第です。

これからは前会長の意志を継ぎ、二万一千余名の皆様のお力をお借りし、微力ではありますか少しでも会发展のために貢献できますよう頑張りたいと思いますので、御指導と御援助を心よりお願ひ申し上げます。

「同窓会」は会員皆様方の親睦と母校发展のためには欠かせません。先の見えない時代ですが、社会は人の繋がりで成り立っております。豊かさは、物質面より精神面の豊かさが求められ、「同窓会」は皆さん一人ひとりの心の充足感を満たしてくれるものと信じております。

な豊かさを増幅してくれる事でしょう。この思いで、毎会時に様々な参加してくなる同窓会を目指し、取り組んでまいりたいと考えております。諸先輩と後輩、そして在校生との“繋がり”を大切にして本会の充実を期して参りたいと思つております。

平成十八年度は、母校創立八十五周年の大さな節目の年でした。総会は二百八十名の皆様にお集まり頂きました。「輪から和へ広がり、そここに、級友や先生方との懐かしく楽しい会話が弾んでおりました。本会の趣旨は、皆様方に御出席頂いて初めて御理解頂けることも多いと思つております。

最後に、会員皆様方の御健康と御活躍を御祈念申し上げ、母校と同窓会「竹朋会」に格段の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げ挨拶といたします。

般友は決して忘れることが出来ません。友との会話は、人生の新た